

# 新花巻図書館の整備について (案)

## ◆現在の花巻図書館は…

- ・ S48年の開館（R2で築47年）  
で老朽化。
- ・ 閲覧スペースが2階にあり利用  
しづらい。



など…



生涯学習の拠点として、市街地再生の核として、  
新しい図書館の整備が求められてきた。

（花巻図書館）



## 新花巻図書館整備のこれまで

- ・ 平成23年12月 ⇒ 公共的団体や図書館関係者、公募による「図書館整備市民懇話会」設置。
- ・ 平成24年10月 ⇒ ワークショップ等を経て市民懇話会から「花巻図書館への提言」提出。
- ・ 平成25年 5 月 ⇒ 「花巻中央図書館基本計画」を策定。  
花巻厚生病院跡地を整備候補地に明記。
- ・ 平成26年 3 月 ⇒ 建設予定地だった花巻厚生病院跡地から土壌汚染が県から公表。

．．．図書館整備は中断

# 新花巻図書館整備のこれまで

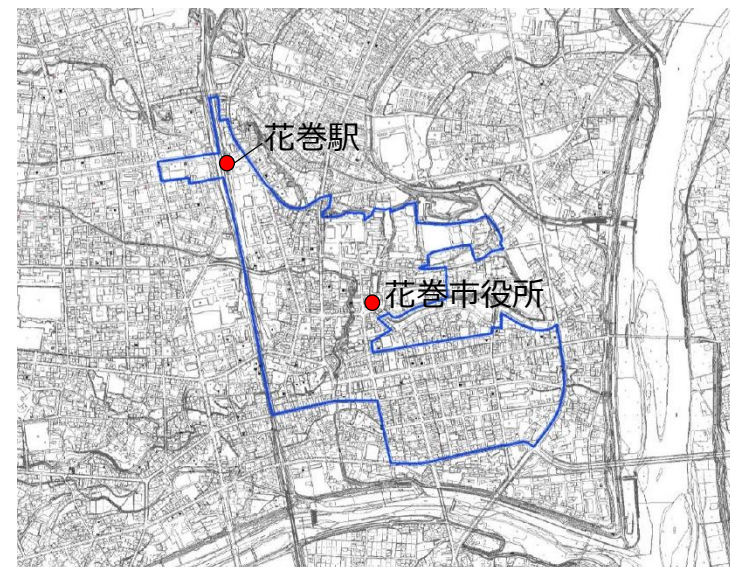
平成28年           ⇒   平成24年の「花巻図書館への提言」に基づき、  
図書館整備に関する構想を再構築。  
パブリックコメントや市民説明会を開催。

平成29年8月       ⇒ 「新花巻図書館整備基本構想」 を策定。

## 建設場所に関する方針

- ・ 立地適正化計画の都市機能誘導区域内
- ・ 近隣施設との連携や他施設との複合化など民間との連携も含めて検討
- ・ 候補地を数箇所選定した上で基本計画で定める。

【都市機能誘導区域（青線内）】



## ●基本方針

- ・ 市民一人ひとりの生活や活動を支援
- ・ 子どもの読書活動を支援し豊かな心を育てる
- ・ 情報を地域や産業の創造に結びつける施設
- ・ まちや市民に活力と未来をもたらす図書館

### < 3つの基本方針 >

#### ◆郷土の歴史と独自性を大切にし、豊かな市民文化を創造する図書館

- ・ 先人顕彰、郷土を愛する心を育む、郷土資料と先人資料充実

#### ◆すべての市民が親しみやすく使いやすい図書館

- ・ 気軽に親しみやすく使いやすい、くつろぎの場、交流の場

#### ◆暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ知の情報拠点としての図書館

- ・ 読書と生涯学習支援、課題解決を図る情報、レファレンス充実

## ●整備方針

### ①施設に関すること

- ・ユニバーサルデザイン
- ・十分なスペース
- ・先人や郷土資料スペース
- ・子どもスペース
- ・防災、防犯、環境へ配慮
- ・必要な駐車スペース
- ・施設の併設等検討

### ③運営に関すること

- ・利用しやすい開館時間
- ・利用者の視点
- ・図書館ボランティアと協働
- ・職員体制の充実

### ②蔵書資料に関すること

- ・広い分野の収集
- ・先人や郷土資料充実
- ・視聴覚資料や電子資料活用

### ④サービスに関すること

- ・レファレンスサービス  
（相談・支援）充実
- ・中央図書館機能
- ・情報発信強化
- ・新たなシステムへ対応

## ●建設場所に関する方針

- ・立地適正化計画の都市機能誘導区域内に整備
- ・近隣施設との連携、他施設との複合化など、民間との連携も含めて検討
- ・候補地を数箇所選定した上で基本計画において場所を定める。

## ●事業費に関する方針

- ・事業費は、可能な限りコスト削減
- ・建設後の運営費も考慮
- ・図書購入費、職員体制に係る経費も考慮

# 整備候補地の検討

---



# 新花巻図書館の整備候補地

○国の補助金の活用（要件：「都市機能誘導区域内」に整備）

○「都市機能誘導区域内」の候補地

## 【まなび学園周辺】

- ①宮林署跡地
- ②まなび学園前
- ③旧総合花巻病院跡地

## 【花巻駅周辺】

- ④JR用地(スポーツ用品店敷地)
- ⑤花巻駅南駐車場(なはんプラザ東側)



# 整備候補地「まなび学園周辺」①②③における共通の利点及び課題

## ■ 利点

### ○市有地の活用

市有地が活用できる

### ○まなび学園との連携

両施設を活用したイベント開催など

## ■ 課題

### ○アクセス

- ・ 駅まで徒歩10分
- ・ 市街地循環バスが利用可能

### ○アクセス道路

- ・ 市道城内大通り一丁目線の歩道整備が必要
- ・ 多額の整備費用
- ・ 長期に亘る整備期間

### ○病院跡地の土地形状

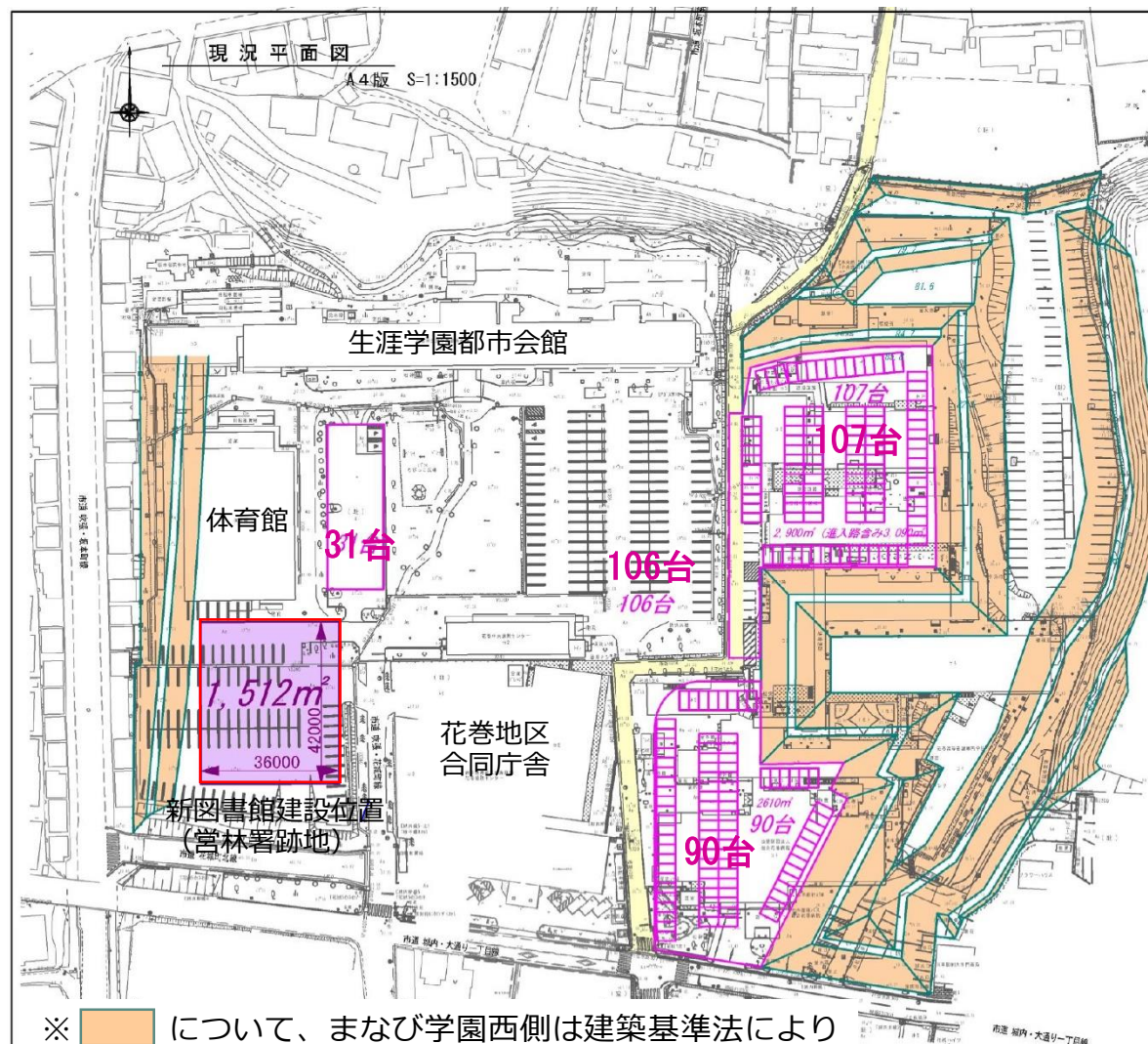
- ・ 最大高低差10m程の谷地形状
- ・ 平地部分が限定的
- ・ 大規模な盛土造成整備する場合の課題
  - 経年に伴う盛土の沈下
  - 地震時や豪雨時の盛土の安定性の課題
- ➡ 建築物の地盤には適さない





# 候補地①「営林署跡地」

1. 営林署跡地に新図書館を建設
2. 旧総合花巻病院跡地平地部分に平面駐車場を整備



※  について、まなび学園西側は建築基準法により建築物の建築を制限される範囲を示しており、東側は既存構造物(旧病院)を撤去後の法面を示している。

## 「事業期間の想定」

- ・ 基本設計 (令和3年度)
- ・ 国庫補助金の要件となる都市再生整備計画の策定 (令和4年度)
- ・ 実施設計 (令和5年度)
- ・ 図書館着工 (令和6年度)
- ・ 完成 (令和7年度)、開館 (令和8年度)
- ・ 駐車場完成 (令和5年度)

## 「整備概要」

- 図書館建築面積 1,512m² (3階建て)
  - 駐車場可能台数 314台  
(まなび学園と共用。県貸出分20台を除く)
  - 整備費用 (図書館本体を除く)
    - ・ 駐車場整備 109,000千円
    - ・ 道路整備 948,000千円  
(現道を活用し幸橋の歩道整備等の最小整備の場合)
- 合計 1,057,000千円

# 候補地①「宮林署跡地」

## ■ メリット

### ○ 市有地の活用

市有地が活用できる

## ■ デメリット

### ○ 建築面積及び階層

- ・ 建築面積 1512㎡
- ・ 図書館の階層 3 階建て

### ○ 駐車台数の不足

- ・ 現在のまなび学園の駐車場台数 200台
  - ・ 新図書館のために必要な台数 180台
  - ・ 病院跡地平面部に駐車場を整備 駐車場整備可能台数 314台
- 必要台数 380台
- $380\text{台} - 314\text{台} = 66\text{台の不足}$

※病院跡地、まなび学園前に立体駐車場を整備する場合 ➡ 将来の土地利用に支障

### ○ 駐車場から図書館までの距離

病院跡地に整備する駐車場は、まなび学園、図書館から遠くなる

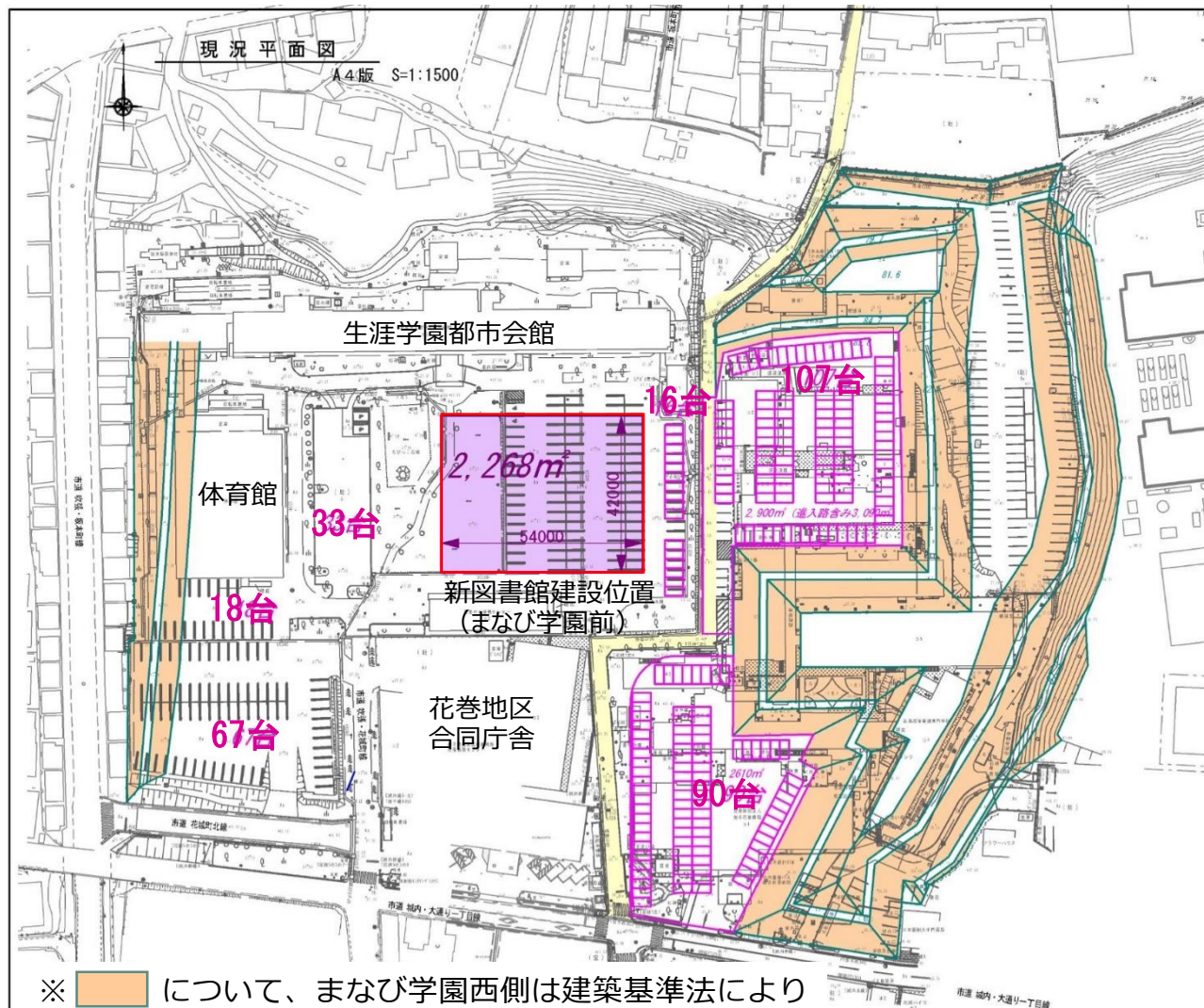
### ○ 事業期間


旧総合花巻病院の解体工事の状況により駐車場の整備が遅れる可能性



# 候補地②「生涯学園都市会館(通称：まなび学園)前」

1. まなび学園前に新図書館を建設
2. 旧総合花巻病院跡地平地部分に平面駐車場を整備



※  について、まなび学園西側は建築基準法により建築物の建築を制限される範囲を示しており、東側は既存構造物(旧病院)を撤去後の法面を示している。

## 「事業期間の想定」

- ・基本設計 (令和3年度)
- ・国庫補助金の要件となる都市再生整備計画の策定 (令和4年度)
- ・実施設計 (令和5年度)
- ・図書館着工 (令和6年度)
- ・完成 (令和7年度)、開館 (令和8年度)
- ・駐車場完成 (令和5年度)

## 「整備概要」

- 図書館建築面積 2,268m<sup>2</sup> (2階建て)
  - 駐車場可能台数 311台  
(まなび学園と共用。県貸出分20台を除く)
  - 整備費用 (図書館本体を除く)
    - ・駐車場整備 109,000千円
    - ・道路整備 948,000千円  
(現道を活用し幸橋の歩道整備等の最小整備の場合)
- 合計 1,057,000千円

# 候補地②「生涯学園都市会館(通称：まなび学園)前」

## ■メリット

### ○市有地の活用

市有地が活用できる

### ○建築面積及び階層

- ・ 建築面積 2268m<sup>2</sup>
- ・ 図書館の階層 2 階建て

## ■デメリット

### ○駐車台数の不足

- |   |   |           |
|---|---|-----------|
| ・ 現在のまなび学園の駐車場台数 200台   | ] | 必要台数 380台 |
| ・ 新図書館のために必要な台数 180台  |   |           |
| ・ 病院跡地平面部に駐車場を整備 駐車場整備可能台数 311台                                 |   |           |
| 380台－311台＝ <span style="border: 1px solid black;">69台の不足</span> |   |           |

※宮林署前、病院跡地に立体駐車場を整備する場合 ➡ 将来の土地利用に支障

### ○まなび学園への影響

- ・ まなび学園の日照などの利用環境の悪化
- ・ まなび学園解体後の将来の土地利用に支障

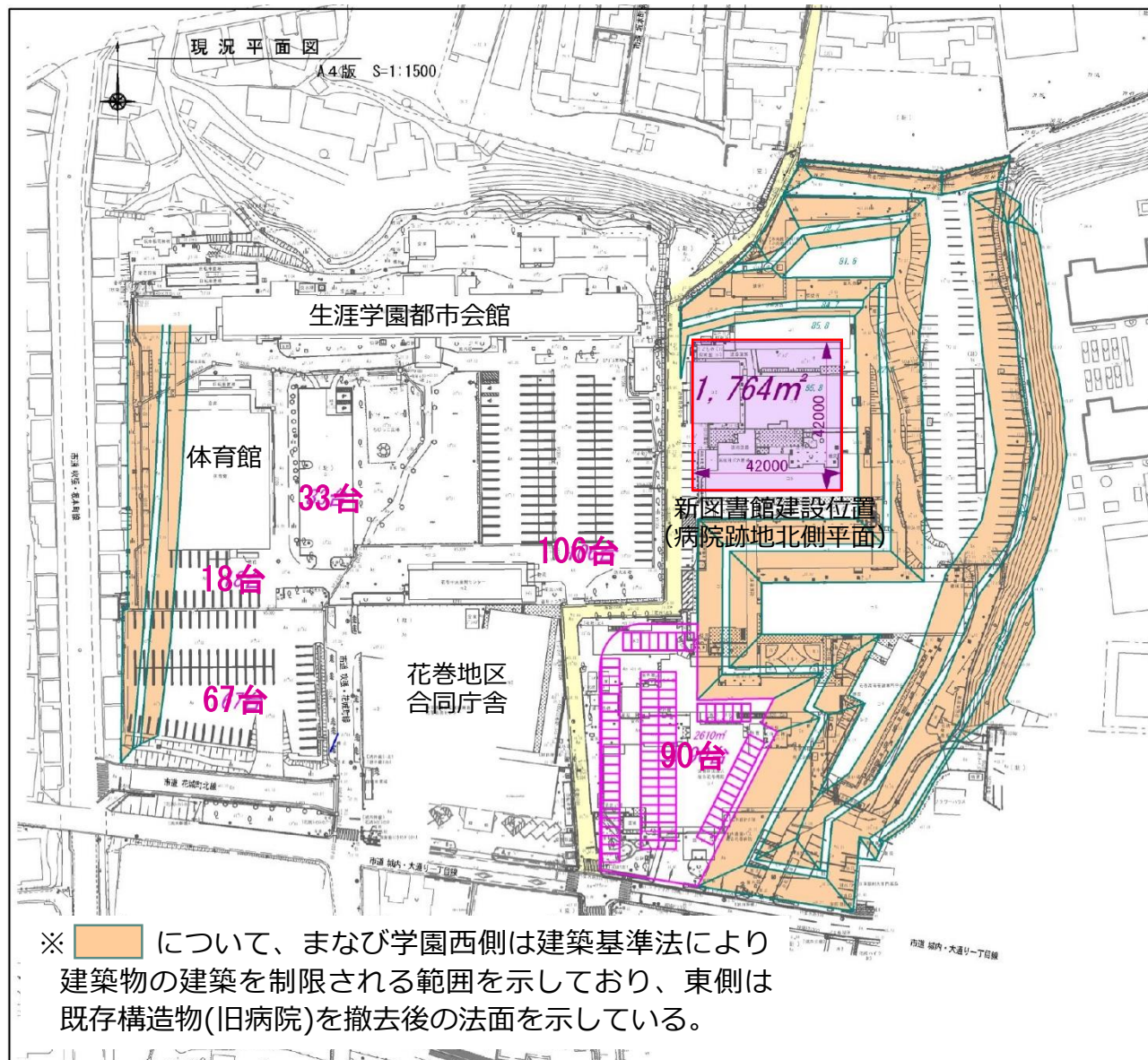
### ○事業期間

旧総合花巻病院の解体工事の状況により駐車場の整備が遅れる可能性



# 候補地③「旧総合花巻病院跡地」

1. 旧総合花巻病院跡地の北側平面に新図書館を建設
2. 旧総合花巻病院跡地南側平地部分に平面駐車場を整備



## 《事業期間の想定》

※病院の解体が令和2年度中に完了した場合

- ・基本設計（令和3年度）
- ・国庫補助金の要件となる都市再生整備計画の策定（令和4年度）
- ・実施設計（令和5年度）
- ・図書館着工（令和6年度）
- ・完成（令和7年度）、開館（令和8年度）
- ・駐車場完成（令和5年度）

## 《整備概要》

- 図書館建築面積 1,764m<sup>2</sup>（3階建て）
  - 駐車場可能台数 294台  
（まなび学園と共用。県貸出分20台を除く）
  - 整備費用（図書館本体を除く）
    - ・駐車場整備 50,000千円
    - ・道路整備 948,000千円  
（現道を活用し幸橋の歩道整備等の最小整備の場合）
- 合計 998,000千円

# 候補地③「旧総合花巻病院跡地」

## ■メリット

### ○市有地の活用

市有地が活用できる

## ■デメリット

### ○建築面積及び階層

- ・ 建築面積 1764m<sup>2</sup>
- ・ 図書館の階層 3階建て

※建設面積を広げるための大規模な盛土造成整備  
経年による沈下、地震や豪雨時における盛土安定性に課題  
➡一般に建物の地盤としては適さない

### ○駐車台数の不足

- |  |   |                |
|--|---|----------------|
| ・ 現在のまなび学園の駐車場台数 200台  | } | 必要台数 380台      |
| ・ 新図書館のために必要な台数 180台   |   |                |
| ・ 病院跡地平面部に駐車場を整備   |   | 駐車場整備可能台数 294台 |
| 380台 - 294台 = <span style="border: 1px solid black;">86台の不足</span> |   |                |

※宮林署前、まなび学園前に立体駐車場を整備する場合 ➡ 将来の土地利用に支障

### ○事業期間

旧総合花巻病院の解体工事の状況により、図書館本体、駐車場ともに整備が遅れる可能性



# 整備候補地「花巻駅周辺」④⑤における共通の利点及び課題

## ■利点

### ○歩行者の安全確保

- ・歩道等整備が不要

### ○駅からの交通アクセス

電車、路線バス、市街地循環バスの利用が可能

### ○賑わい効果

- ・学習スペースの確保による高校生の利用
- ・駅を利用する不特定多数の集客効果

### ○なはんプラザとの連携

図書館と両施設を活用したイベントも開催

### ○国庫補助金について

- ・新図書館と花巻駅東西自由通路（駅橋上化）の一体的整備
- ・公民連携事業を活用したまちなか居住の促進
- ・魅力あるまちづくりという観点で国から高い評価

➡多数の地方自治体から応募があった場合でも、補助採択の可能性が高い

## ■課題

### ○立体駐車場の整備

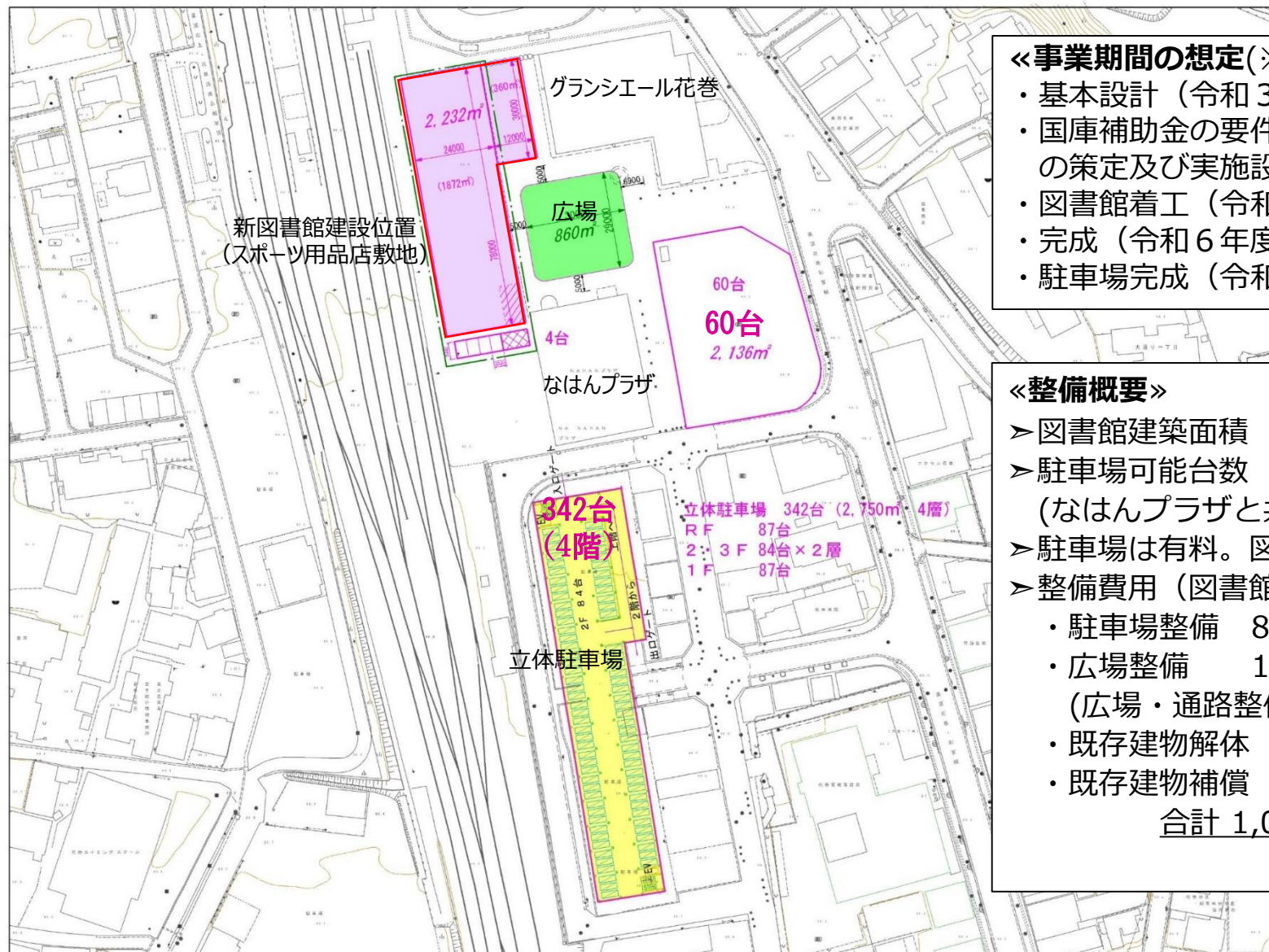
- ・必要台数を平面駐車場で確保できる広さの土地がない
- ・立体駐車場整備が必要



（花巻駅前多目的広場）

# 候補地④「JR用地（スポーツ用品店敷地）」

1. 花巻駅前のJR用地(スポーツ用品店敷地)に新図書館を建設
2. 前面に芝生広場
3. 南側に立体駐車場を整備する場合



## 《事業期間の想定(※公民連携手法による期間)》

- ・基本設計（令和3年度）
- ・国庫補助金の要件となる都市再生整備計画の策定及び実施設計（令和4年度）
- ・図書館着工（令和5年度）
- ・完成（令和6年度）、開館（令和7年度）
- ・駐車場完成（令和5年度）

## 《整備概要》

- 図書館建築面積 2,234m<sup>2</sup>（2階建て）
- 駐車場可能台数 402台（なはんプラザと共用）
- 駐車場は有料。図書館利用者は一定時間無料。
- 整備費用（図書館本体を除く）
  - ・駐車場整備 838,000千円
  - ・広場整備 160,000千円（広場・通路整備、融雪施設更新を含む）
  - ・既存建物解体 41,000千円
  - ・既存建物補償 18,000千円
  - 合計 1,057,000千円

# 候補地④「JR用地（スポーツ用品店敷地）」

## ■メリット

### ○建築面積及び階層

- ・建築面積 2232m<sup>2</sup>
- ・図書館の階層 2 階建て

### ○図書館前広場

- ・多目的広場部分へ整備する芝生広場との一体活用

### ○駐車台数の充足

- ・なはんプラザ東側及び南側の駐車場台数 181台
  - ・新図書館のために必要な台数 180台
- 必要台数合計 361台
- ・なはんプラザ南側に立体駐車場を整備 駐車台数 342台(4階建て)
  - ・駐車可能台数 なはんプラザ東側60台 + 立体駐車場342台 = 402台
- 402台 - 361台 = **41台の充足**

## ■デメリット

### ○JR所有地による賃料負担等

- ・50年定期借地による賃料の負担（50年後に原則返還）
- ※民間施設との複合施設とした場合は、面積按分により賃料を負担
- ・既存建物解体費用及び既存建物補償の発生

### ○立体駐車場整備費用

- ・4 階建て立体駐車場整備費用 概算838,000千円
- ・維持管理費の増加

※ただし、駐車場使用料収入により、維持管理費の負担を減らすことが可能

花巻駅南駐車場181台のH30駐車料金収入20,090千円、H30維持管理費12,400千円

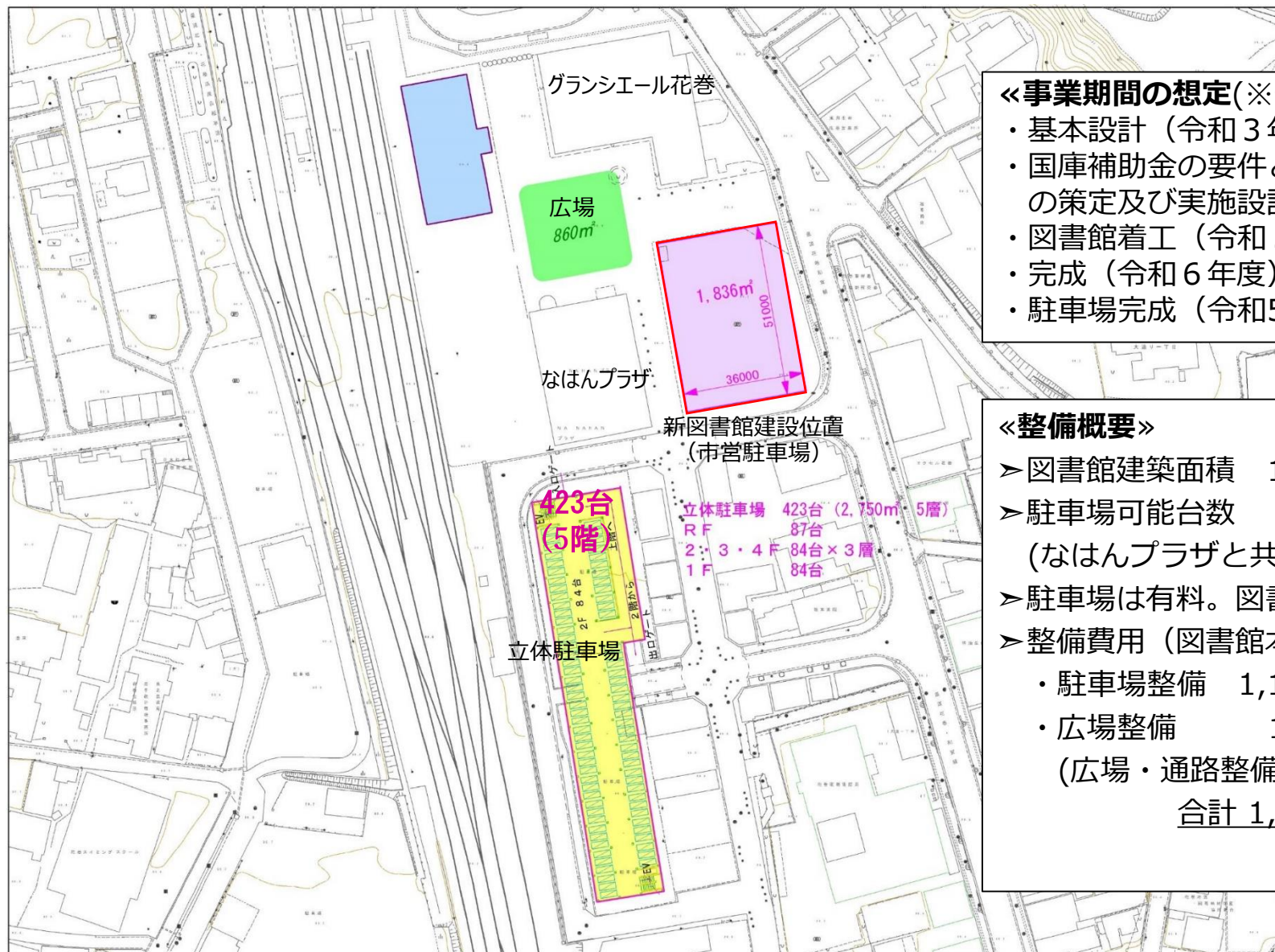
H30駐車料金収入の内訳・・・なはんプラザ東側(60台) 12,087千円、

なはんプラザ南側(121台) 7,453千円、共通回数券販売額 1,330千円



# 候補地⑤「花巻駅南駐車場(なはんプラザ東側)」

1. 花巻駅南駐車場(なはんプラザ東側)に新図書館を建設
2. 北西側に芝生広場
3. 南西側に立体駐車場を整備する場合



## 《事業期間の想定(※公民連携手法による期間)》

- ・基本設計 (令和3年度)
- ・国庫補助金の要件となる都市再生整備計画の策定及び実施設計 (令和4年度)
- ・図書館着工 (令和5年度)
- ・完成 (令和6年度)、開館 (令和7年度)
- ・駐車場完成 (令和5年度)

## 《整備概要》

- 図書館建築面積 1,836m<sup>2</sup> (3階建て)
  - 駐車場可能台数 423台 (なはんプラザと共用)
  - 駐車場は有料。図書館利用者は一定時間無料。
  - 整備費用 (図書館本体を除く)
    - ・駐車場整備 1,141,000千円
    - ・広場整備 160,000千円 (広場・通路整備、融雪施設更新を含む)
- 合計 1,301,000千円

# 候補地⑤「花巻駅南駐車場(なはんプラザ東側)」

## ■メリット

### ○市有地の活用

市有地が活用できる

### ○駐車台数の充足

- ・ なはんプラザ東側及び南側の駐車場台数 181台
  - ・ 新図書館のために必要な台数 180台
  - ・ なはんプラザ南側に立体駐車場を整備 整備可能台数 423台(5階建て)
- 423台 - 361台 = **62台の充足**

## ■デメリット

### ○建築面積及び階層

建築面積 1836㎡

図書館の階層 3階建

### ○既存駐車場の廃止による利便性の低下

花巻駅南駐車場(なはんプラザ東側)廃止による駅利用者及びホテル利用者等の利便性低下

### ○図書館前広場について

建物に囲まれる閉鎖的な空間

### ○立体駐車場整備費用

- ・ 5階建て立体駐車場整備費用 概算1,141,000千円
- ・ 維持管理費の増加

※ただし、駐車場使用料収入により、維持管理費の負担を減らすことが可能

花巻駅南駐車場181台のH30駐車料金収入20,090千円、H30維持管理費12,400千円

H30駐車料金収入の内訳・・・なはんプラザ東側(60台) 12,087千円、

なはんプラザ南側(121台) 7,453千円、共通回数券販売額 1,330千円

※新図書館1階に駐車場を設ける場合は約30台分確保可。立体駐車場を4階建てにできる。

その場合、新図書館の階層は4階建てとなり、建築に約3億円の追加の整備費用が必要。23

令和2年1月 ⇒ 「新花巻図書館複合施設整備構想」を公表

JR東日本盛岡支社から、土地賃貸借（定期借地）可能の回答を受け、この時点における図書館整備の方向性について公表したもの

- ・ 図書館と複合施設（民間が運営する賃貸住宅やテナントを想定）整備
- ・ なはんプラザ北側の広場の再整備
- ・ なはんプラザ南側駐車場の立体化整備






## ◆R 2 新花巻図書館整備基本計画の策定

建設場所について方向性が見えることを前提として、その場所に適した建物の規模やレイアウト、蔵書数やサービスなど、新花巻図書館の具体的な基本計画を策定

## 基本計画の構成案

- 1 新花巻図書館整備の背景
  - 2 新花巻図書館整備の基本方針
  - 3 新花巻図書館の整備計画
  - 4 建設場所（建設場所を定める）
  - 5 事業費（事業費の概算を定める）
  - 6 施設の規模（必要なスペースの面積を定める）
  - 7 具体的な空間計画（各スペースの機能や設備を定める）など
- 



## ◆ R 2 新花巻図書館整備基本計画の策定

花巻市まちづくり基本条例にもとづく「市政への市民参画ガイドライン」において、2市民参画の対象として、図書館建設の際の基本計画を策定する場合、市民参画の手法を用いることが定められており、その最初の段階としてワークショップを開催する。

### 市政への市民参画ガイドライン（抜粋）

- （1）市民参画の対象となる、基本条例第12条に定める重要な計画等とはいずれかに適合するものをいいます。

※ア～エ省略

#### オ 公共の用に供される重要な施設の建設計画の策定又は変更

建設の趣旨が市全域にかかわり、多くの市民が等しく利用できる建物を新築、改築又は改修する場合の基本計画を策定又は変更することをいいます。

【例：体育館、運動公園、**図書館**】



## ワークショップで みなさんからアイデアを…

新しい図書館で、何をしたい？ 何ができる？ 学習室・静かな部屋・騒げる部屋・研究室……。カフェは必要？ 本を読みながら飲食ってできるの？ 店舗や他の施設もほしい？ 蔵書数や収蔵能力はどれくらい？ 利用者のニーズは？ どの分野の図書が必要？ 児童図書は、絵本や紙芝居、読み聞かせに適した大型絵本など？ 子どもがうるさくしても大丈夫？ ヤング（中・高校生）は、どんな本が読みたいの？ SNS 漫画や英語の図書はどう？ 趣味や将来のためには。花巻ならではの先人資料、郷土資料、行政資料の保管場所も。デジタルデータの保存活用はどうすべき？ どのようなサービスが必要？ 多くの市民が利用できる開館時間は？ 貸出冊数、相談、検索。学校図書館、市内施設と連携するには？

関係団体と意見交換・パブリックコメント等を経て、計画策定

花巻記者クラブ会員 各位

花巻市生涯学習部

生涯学習課長 佐々木 正 晴

(取材依頼)

令和 2 年 7 月 1 3 日

## 「みんなで話そう未来の図書館」 高校生編・20 代編のワークショップを開催します

標記事業について、下記のとおりワークショップを開催いたしますので、取材についてご配慮くださいますよう、お願いいたします。

### 1 目的

新花巻図書館の整備にあたり、今後長期的な利用が想定される若者のアイデアを取り入れること、また準備段階から関わることで建設後も新花巻図書館に愛着を持って利用してもらえることを目的とし、高校生と 20 代を対象に話し合いの場を設けます。

### 2 対象と定員

高校生編：花巻市在住の高校生または市内の学校に通う高校生 20 名

20 代編：花巻市在住または在勤の 20 代 20 名

### 3 開催内容

	日にち・場所	時間	内容
第 1 回	<b>7 月 25 日 (土)</b> 生涯学園都市会館 (まなび学園) 2・3 中ホール	< 高校生編・20 代編共通 > 9:00~12:00	「図書館ってどんな場所？」
第 2 回	<b>8 月 8 日 (土)</b> なはんプラザ COMZ ホール	< 20 代編 > 9:00~12:00 < 高校生編 > 14:00~17:00	「花巻にこんな図書館がほしい！」

### 4 申込み

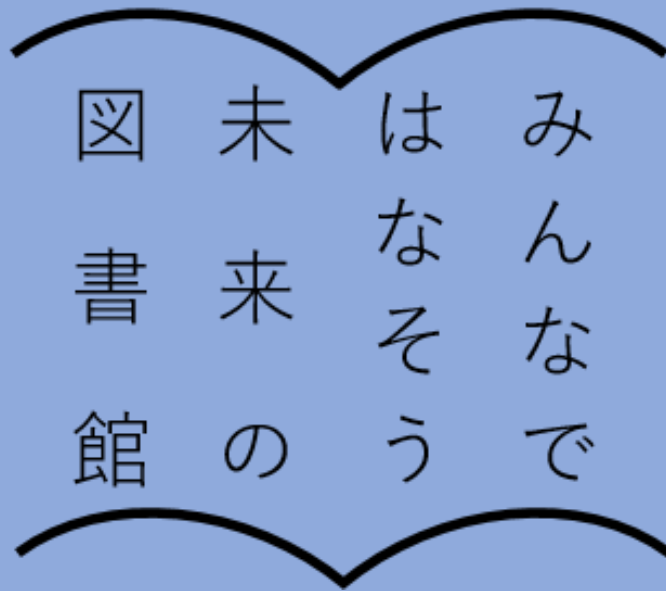
- ・ 7 月 15 日 (水) より受付を開始します。
- ・ 花巻市ホームページ内の専用フォームより受け付けます。
- ・ 定員に達し次第受付を締め切ります。

### 5 その他

- ・ 8 月末から、一般市民を対象としたワークショップを予定しています。

### 【問い合わせ】

花巻市生涯学習課芸術文化係 (担当: 幅下 TEL: 0198-41-3587)



# としょかんワークショップ<sup>°</sup>

20代編

**2020年7月25日(土)、8月8日(土)**  
**定員20名**

図書館に行ったことがありますか？

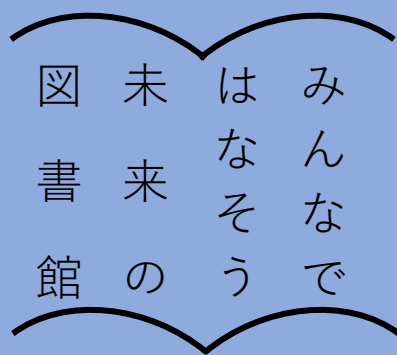
図書館でやってみたいことはありますか？

10年、20年先の未来でどんなふうに図書館を使いたいですか？

みなさんと一緒に花巻の新しい図書館をつくるため、ワークショップを開催します。

今の花巻図書館ができたのは40年以上前。  
建物が古くなり、また、本を収蔵するスペースや  
座ってゆっくり本を読める場所も狭く  
新しい図書館の整備が求められています。

新しい図書館が、多くの市民の皆さんにとって  
使いやすく、居心地のよい場所となるよう、  
未来の花巻の図書館について一緒に考える  
ワークショップを開催します



・ プログラム ・

7/25  
(土)

9 : 00 ~ 12 : 00

まなび学園 2階 第1中ホール

「図書館ってどんな場所??」

- ・ 図書館整備のこれまで
- ・ 最新の図書館いろいろ

8/8  
(土)

9 : 00 ~ 12 : 00

なはんプラザ COMZホール

「花巻にこんな図書館がほしい!!」

- ・ 図書館で何ができる? 何がしたい?  
例えば、静かに勉強がしたい  
友達と話や相談ができるスペースがほしい  
1日いても楽しめるところにしたい...などなど
- ・ 私たちの生活やまちを豊かにする図書館って  
どういうところ?

・ アドバイザー ・



早川 光彦 氏  
富士大学経済学部教授

宮城県仙台市出身、花巻市在住。  
川崎村立図書館（現一関市立川崎図書館）の主任司書として設立に関わり、2004年からは、南相馬市立中央図書館の新設に尽力されたのち、副館長として活躍。2011年の東日本大震災を経験。2014年から現職。

・ 対象 ・

花巻市在住または市内に通勤している20代の方20名（先着）

・ 申込 ・

- ①7月15日（水）より受付を開始します。
- ②右記QRコードより花巻市ホームページにアクセスし、専用フォームから必要事項を入力のうえ送信ください。

・ 問合せ先 ・

花巻市生涯学習課 ☎0198-41-3587

お申込みは  
お早めに!

